

5.4 観光レクリエーションに関するみどりの方針

<都市公園の整備及び管理の方針>

(1) 日常圏のレクリエーションの場となるみどりを配置します。

■健康増進などの身近なレクリエーションや交流活動の場の整備・充実

- ・スポーツ・レクリエーション活動ができる公園や公共施設緑地などの整備を図ります。

■公民連携・PFIの導入により、都市公園等の多様な活用の推進について検討

- ・勝連城跡公園のPFI事業の推進及びプレイパーク等の魅力的な公園利用のあり方の検討等や城跡周辺（歴史風土の探訪）など、圏域に不足するテーマ性のある公園整備を公民連携などにより検討します。

■うるま市公園整備プログラムに基づきつつ、都市公園等の機能の再編・集約化計画の検討

- ・本市の都市公園等の整備面積は、市民1人あたりの都市公園等面積の目標値に達していません。都市公園等は、都市計画法及び都市公園法に基づき決定された施設として、今度も市有施設として有効に活用していく必要があります。
- ・「うるま市公園整備プログラム」に基づき、計画的に整備を進めていくとともに、公園の集約化の検討及び推進を図るため、都市公園等の再編に取り組みます。なお、公園等を新設する場合は、市の財政状況を踏まえ、かつ、ライフサイクルコストを考慮した費用対効果を検証します。

（「5.6 都市公園等ストックの再編に向けた方針」参照）

(2) 広域圏のレクリエーションの場となるみどりを配置します。

■市を代表するみどりの保全・活用

- ・市の個性を発揮するみどりとして、勝連城跡に代表される歴史文化資源、農村風景、屋敷林（集落の緑）などのみどりを守るとともに、観光、レクリエーションの空間として活用します。

■観光関連施設などのみどりの整備を推進

- ・観光拠点の魅力創出と機能強化に向け、あやはし館、ロードパークの魅力創出（景観への配慮）、石川IC周辺整備の推進、島しょ地域の魅力づくり、その他の観光関連施設などのみどりの整備を推進します。
- ・民間との協働による民間施設緑地（ゴルフ場・ビオスの丘等）の保全活用を図ります。

(3) 自然とのふれあい・交流の場となるみどりを配置します。

■自然環境の活用

- ・石川岳一帯の活用の促進、市民や来訪者の憩い・交流の場、観光・レクリエーションの拠点としての充実などを図ります。

■海岸・海浜の利活用

- ・市民や来訪者の憩いの場、交流の場、自然体験の場及び観光・レクリエーションの場として、海岸・海浜の利活用を促進します。

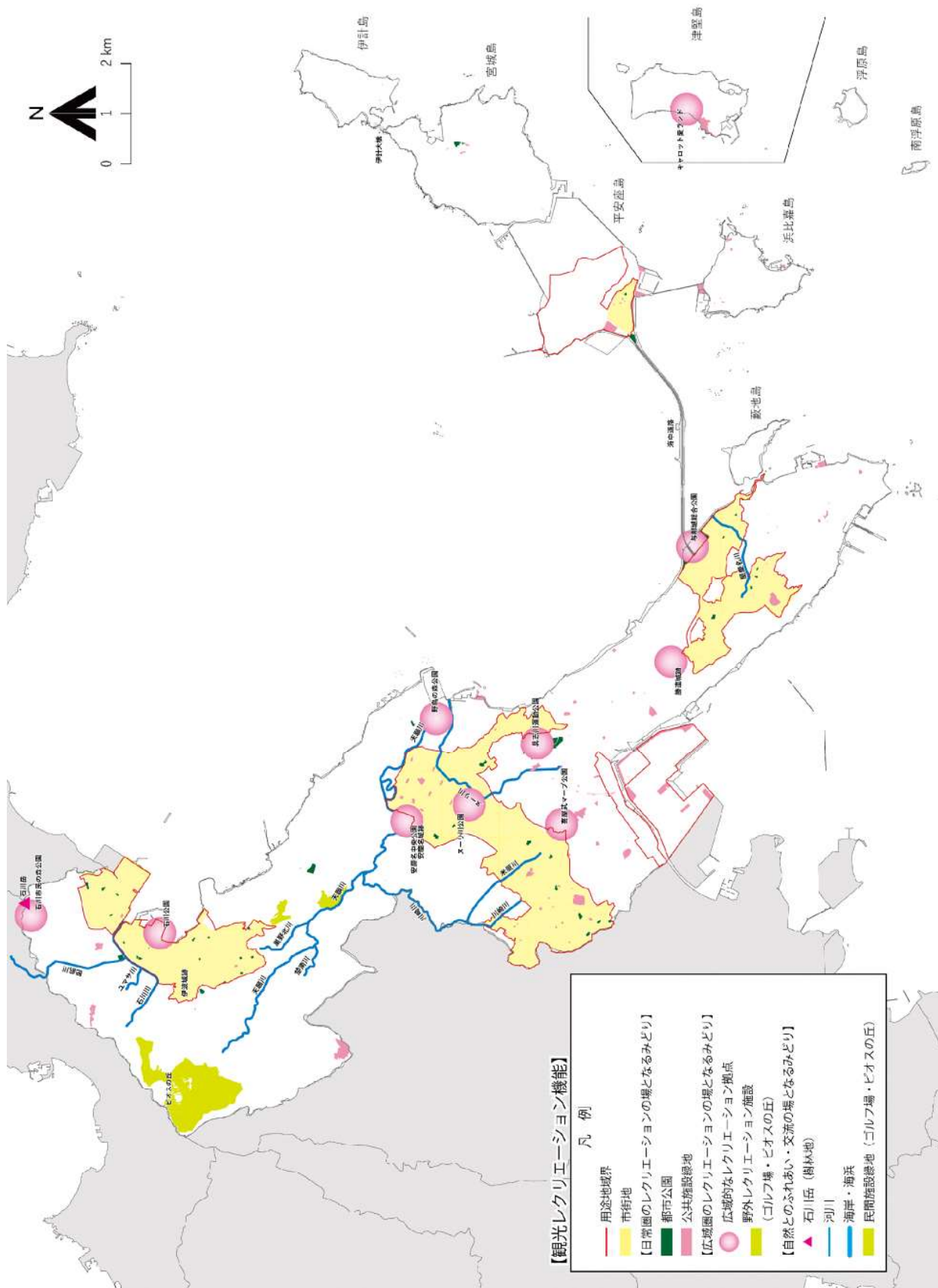


図 5.4 観光レクリエーションシステムの配置方針図

5.5 グリーンインフラに関するみどりの方針

5.5.1 グリーンインフラとしてのみどりの基本方針

本計画では、緑の持つ機能をグリーンインフラとして位置づけ、先に示すみどりの基本方針に基づき、整備や管理を推進していきます。本市におけるグリーンインフラとしてのみどりの基本方針を以下に示します。

表 5.1 グリーンインフラに関するみどりの位置づけと方針

基本方針	みどりの位置づけ
【守る】 都市の環境と骨格を支えるみどりを守ります (環境保全、生物多様性)	○都市公園等 目標 ・一人当たり都市公園等面積 (㎡/人) 現況値令和 4 年 (2022 年) 11.76 ㎡/人 →新たな目標値令和 24 年 (2042 年) 15.00 ㎡/人 ・都市公園整備：109.21ha→139.39ha ・公共施設緑地 (緑化)：32.86ha→36.26ha ○河川・水辺 ○丘陵地・樹林 固有種保護対策・外来生物対策 (希少野生動植物種や沖縄固有種の保護対策) を推進
【育てる】 市民の暮らしを支えるみどりを育みます (防災、観光レクリエーション)	○公共施設緑地・街路樹等 ○民間施設緑地
【つくる】 まちの魅力を高めるみどりをつくり ます (景観・歴史文化)	○農地 ○歴史・文化 (勝連城跡、グスク、御嶽、井泉、拝所、闘牛場等の地域資源と一体となった緑) ○その他の緑地 (フクギ屋敷林や集落後背地や住宅地のみどり)
【広げる】 みんなでみどりを広げます (公民連携・市民協働・意識啓発)	○市民協働・意識啓発 (緑化活動等、公共スペース (公園、まちかど、道路等) の活動支援) ○公民連携・PFI 等の導入により、都市公園等の多様な活用の推進について検討

※各種目標は「表 4.2 計画の目標水準」参照

1. 計画の概要

2. 現況調査

3. 計画課題

4. 緑及緑化び地の目標保全

5. 推及緑進び地の緑の方化保針の全

6. の推及緑進び地策の緑の方化保め全

7. 地域別計画

8. 配地緑慮区化地・重区保点全

9. 向計
け画
て現
実
に

10. 巻
末
資
料

5.5.2 具体的な整備方針

■グリーンインフラに関する検討・整備効果の検証等

■脱炭素先行地域（候補）

- ・都市緑地法に基づく緑化地域又は緑化重点地区（ヌーリ川公園が整備予定の安慶名周辺地区、勝連城跡周辺整備及び周辺地区）、保全配慮地区（風致公園、都市緑地、重要野鳥生息地・海岸部、干潟・藻場・サンゴ礁（沿岸部）、勝連城跡（勝連南風原、勝連城跡周辺保全地区）、伊波城跡（石川伊波）、安慶名城跡（字安慶名））

※目標：本市公共施設からのCO₂排出量：18,310t-CO₂（R2）→16,806t-CO₂（R8）
（「第2次うるま市総合計画 後期基本計画（R4.4）」）

■公共施設、公園、歩道等

- ・透水性舗装や浸透ます等の整備を促進



出典：「グリーンインフラの事例」（国土交通省）

■住宅・建築物敷地

- ・雨水浸透ます、雨水貯留タンクの設置の促進

■土地区画整理事業、民間再開発事業等と都市公園整備の連携

- ・みどりのシンボルロードの形成等
- ・新たな投資や人材を呼び込む魅力ある都市空間の形成を促進
- ・オフィスと周辺に自然環境の整備、創出を促進



出典：「グリーンインフラの事例」（国土交通省）

■海岸砂丘、森林等の国土の維持管理

- ・車の乗り入れ規制柵の補修、整備、利用マナー向上の呼びかけ等

■低未利用地

- ・「みどり」として管理・活用

■河川

- ・「多自然川づくり」の取組、隣接する公園との一体整備の検討等

■みどり豊かな生活空間

- ・地域住民による緑地の管理・体験等



5.6 都市公園等ストックの再編に向けた方針

5.6.1 都市公園等再編・集約化の促進の必要性

■本市におけるこれまでの都市公園整備・再編の取り組み

- ・本市は、平成 27 年 3 月、うるま市公園整備プログラムを策定しました。これを受け、地域の実情を踏まえた市全体の方針を定め、将来あるべき都市公園の配置や整備のあり方等を示し、限られた財源の中で時代のニーズに合致した効率的かつ効果的な整備を計画的に進めています。

■今後の都市公園等再編の取り組みの必要性・都市公園ストック効果の向上

- ・本市の公園等の配置や整備の状況等は、未だ地域によってばらつきがあります。
- ・今後は、都市公園の多様なストック効果をより高め発揮するため、地域の現状や、ニーズを再確認しつつ、限られた財源の中で都市公園の配置や機能の再編・集約化に取り組み、公園の利用促進および維持管理コストの削減を図り、都市機能の強化およびまちの魅力の向上を推進することが必要です。

5.6.2 都市公園等のストック再編に向けた方針

■本市における都市公園等の機能の再編・集約化計画による地域ニーズに即した質の高い都市公園の構築に向けて

①多様な機能を有する本市の公園は、持続可能な公園づくりに向けて、公園の維持・質の向上に向けた工夫を検討

- ・本市の公園は、利用者ニーズに応える日常的で身近な公園、観光資源としての公園、亜熱帯地域における生物多様性を有する公園、世界遺産を抱える公園など、多様な機能を有しています。
- ・厳しい財政状況のなかで公園の効率的な維持管理が必要です。今後は、持続可能な公園づくりに向けて、公園の維持・量の縮小に向けた工夫が必要となります。

②維持管理の継続に向けての公園の集約化の検討

- ・うるま市公共施設等総合管理計画（令和 5 年 3 月）において、従前のまま都市公園を配置し維持管理し続けることは厳しい状況にあることが示されています。今後は公園の持続的な維持管理に向け、公園の集約化の検討及び推進を図ります。

③都市公園等の統合、再編・集約などのストック再編の促進により、持続可能なみどりのまちづくりを推進

- ・都市公園等のあり方をこれまでの「量的確保」から「質の向上」に力点を置き、市民が将来にわたり利用できる質の高い都市公園の構築を目指します。
- ・目標達成に向けては、地域別計画に基づき、それぞれの都市公園等の特性、立地状況、周辺環境や利用者ニーズ等を考慮し、既存公園の特色・役割に配慮した機能分担や、都市公園等の効率的、効果的な施設の整備に向けて、都市公園等の統合、再編・集約などのストック再編の促進を図り、魅力の向上やリニューアルを進めます。

- ・子育て支援や高齢社会への対応を図る施設を検討するとともに、自治会活動と一体的な活動が可能な交流の場としていくことにより、持続可能なみどりのまちづくりを進め、豊かな生活環境に寄与することを目指します。
- ・検討にあたっては、市民アンケート結果（満足度・優先度）などを参考としつつ、利用され続ける公園としての転換や利用者の増大につなげていくとともに、多様性のある都市公園のためのハード、ソフトの整備に配慮し、地域に不足する都市機能の集約により人が集まりやすくなるエリアなどについて検討します。

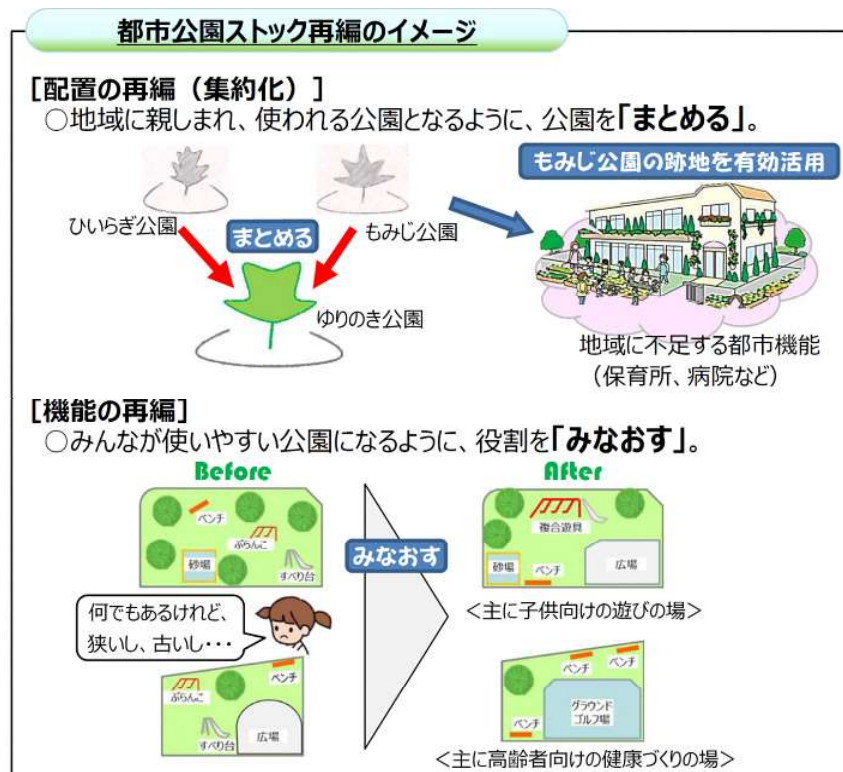


図 5.5 都市公園ストック再編のイメージ

出典：都市公園の再編・集約化の促進（国土交通省）